

まず一度やってみよう。いろいろなことを体験して、初めて分かることがいっぱいある！

野洲市	活動名：野洲学区わくわく子どもクラブ	野洲小学校 学校運営協議会：■有 □ 無
主な活動場所：コミュニティセンターやす 開始年度：平成18年度 年間開催日数：80日(開催ペース：月1日) 地域学校協働活動推進員数：0人 平均参加人数：15人 平均スタッフ数：3人 ・活動内容：□学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 ■スポーツ □その他() ・教室の持ち方：□平日放課後実施 ■土曜日実施 □長期休業日実施 □その他() ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO等関係者 □その他		

■ 活動の概要

いけばな教室・絵手紙教室・親子クッキング・日本舞踊や茶道教室など学校での基礎学習以外に、子どもたちの体験学習をテーマにかけ参加意欲を高めることを狙う。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

学年ごとではなく、全学年同時に同じ内容の課題に取り組んで、協力し合い、見習いながら、それぞれの協同体験学習にチャレンジしながら成果をめざしている。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

各講座毎月に1回土曜日の午前中に開催しており、学校の放課後ではないため、直接的なかわりはない。しかし定期開催なので、生活のリズム形成に有効と思われる。

■ 他事業との関わり

老人クラブや各自治会よりサポーターの応援をいただき、昔遊び等活発に展開を目指している。

■ 事業の成果と課題

長年にわたり「子どもクラブ」を開催し、同じ子が1年生から6年生卒業まで継続して参加している。

最初はおぼつかない様子だったのが、卒業するころには立派に体得し、家庭においても、成果を発揮していることが想像されて非常に喜ばしい。



【 わくわく子ども茶道クラブ開講式 】

報告書記入者(コミュニティセンターやす事務局)

自分のやりたいことを見つけよう。仲間といっしょに楽しもう。

野洲市	活動名：三上楽しいクラブ活動	三上小学校 学校運営協議会：■有 □ 無
主な活動場所：コミュニティセンターみかみ、三上小学校 開始年度：平成14年度 年間開催日数：32日(開催ペース：月1回もしくは年1回) 地域学校協働活動推進員数：1人 平均参加人数：9人(4人～16人) 平均スタッフ数：2人(1～6人) ・活動内容：□学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 ■スポーツ □その他() ・教室の持ち方：□平日放課後実施 ■土曜日実施 □長期休業日実施 ■その他(日曜日実施) ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO等関係者 ■その他		

■ 活動の概要

・将棋、バドミントン、軽スポーツを月1回、かけっこ教室、着付け教室を年間1回

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

・複数のクラブに参加できるように、活動日が重ならないように配慮している。
今年度は学校では体験できないであろう活動として、浴衣の着付け教室を開催した。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

小学校に協力いただき、日程の事前調整や案内文書の配布、また状況によって情報提供していただいている。今年度は日帰りレクリエーションに小学校の先生方も参加。

■ 事業の成果と課題

月に1回でも長年続けている子どもに成長している姿が見られることが嬉しく喜ばしい。

一方で年に1回だけ開催するクラブへの参加者数が多いことから、他に子どもたちが興味を持つ活動ができればと考えるが、新たな地域活動リーダー(サポーター)の人材確保が難しいのが現状。活動内容にもよるが、小学生が1時間以上の活動に集中して参加するのは難しいと感じる。



【 夏休み 着付け教室 】

報告書記入者(コミュニティセンターみかみ事務局)

心地良い居場所作り、体験の場の推進・充実を図り、健全な成長を育む

野洲市	活動名：篠原地域子ども教室運営協議会	篠原小学校 学校運営協議会：■有 □ 無
主な活動場所：コミュニティセンターしのはら 年間開催日数：22 日(開催ペース：月2日) 平均参加人数：15 人 ・活動内容：□学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 □スポーツ □その他() ・教室の持ち方：□平日放課後実施 ■土曜日実施 ■長期休業日実施 □その他() ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO 等関係者 □その他		

■ 活動の概要

自然に触れ、人に触れ、さまざまな体験を通して創造性と自主性、協働心を育む。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

日本文化と関わりを持つために、茶道教室は年間を通して実施している。
今年度は、工作教室に工夫を凝らし、ガラススタイルコースターや土笛作り、レジン工作、スノードーム作りなど男女を問わず参加してもらえるようにした。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

学校を通じて、事業募集のチラシを配付していただいた。

■ 他事業との関わり

コミュニティセンター主催の文化祭に、こども達の作品を展示し、地域の方に見て頂く機会を持った。

■ 事業の成果と課題

長く続けてきている子が、異学年の子の面倒を見たりしているときにほほえましく感じる。
講師の高齢化、事業のマンネリ化を課題と考える。



【土笛作り】

報告書記入者(篠原地域子ども教室運営協議会事務局)

いろんなことにチャレンジしよう!! 「ぎおう子ども体験教室」

野洲市	活動名：ぎおう子ども体験教室	祇王小学校 学校運営協議会：■有 □ 無
主な活動場所：コミュニティセンターぎおう 年間開催日数：6 日(開催ペース：隔月 1 日) 平均参加人数：20 人 ・活動内容：□学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 □スポーツ □その他() ・教室の持ち方：□平日放課後実施 ■土曜日実施 ■長期休業日実施 □その他() ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO 等関係者 □その他		

■ 活動の概要

・“地域のこどもは地域で育む”を基本に、子どもたちの安全で安心な居場所づくりを支援するため、地域大人たちの協力を得て子どもたちに文化活動等の場を提供している。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

・祇王学区には、妓王まちづくり推進協議会があるので、地域とのふれあいを重視し指導者はなるべく地域から出てもらえるようお願いしている。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・学校や地域とで企画や募集を連携している。

■ 他事業との関わり

・なるべく多くの子どものために参加してもらえるよう日程・内容の工夫をしている。

■ 事業の成果と課題

・子どもたちが地域の人と交流することで、子どもたち自ら地域の大切さを学んでくれている。
・課題は子どもたちのニーズに合わせた活動内容選定と講師確保。



【永原御殿跡発掘体験教室の様子】

報告書記入者(コミュニティセンターぎおう事務局)

地域とともに子どもたちの元気と笑顔がみられる教室を目指す

野洲市	活動名：フレンドリークラブ	北野小学校 学校運営協議会：■有 □無
主な活動場所：駅前北自治会館 年間開催日数：21日(開催ペース：週・月3日) 平均参加人数：25人 ・活動内容：□学習支援 □体験活動 ■芸術・文化 ■スポーツ □その他() ・教室の持ち方：□平日放課後実施 ■土曜日実施 □長期休業日実施 □その他() ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO等関係者 □その他		

■ 活動の概要

地域の子どもたちが中心となって、活動できる居場所づくりを目指して、地域の理解と協力を得ながら、事業に取り組んでいく。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

持続的な活動及び家でも親子と共に取り組めるメニューを考えている。

■ 事業の成果と課題

子どもたちの元気な笑顔がみられる。スタッフの確保、拡大が課題。



【 生け花教室 】

報告書記入者(コミュニティセンターきたの事務局)

体験は心と体の栄養だ！さあ元気になろう！

野洲市	活動名：中主地域子ども教室(中里学区)	中主小学校 学校運営協議会：■有 □無
主な活動場所：コミュニティセンターなかさと 年間開催日数：17日(開催ペース：月2日) 平均参加人数：10人 ・活動内容：□学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 □スポーツ □その他() ・教室の持ち方：□平日放課後実施 ■土曜日実施 □長期休業日実施 □その他() ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO等関係者 □その他		

■ 活動の概要

茶道クラブ、あみもの、フラワーアレンジメントを年間通じて各2～10回行っている。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

子ども自身が創意工夫でき、達成感が得られる内容に努めている。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

小学校を通じてチラシ(申込書)を子どもたちに配布している。

■ 他事業との関わり

学校行事と子ども教室事業の日程調整を行い、参加しやすい環境づくりに努めている。

■ 事業の成果と課題

〔課題〕子どもたちの習熟度にバラツキがあり、少数の指導者で教えるのが難しい。

・子どもたちの集中力を持続させる工夫が必要である。

〔成果〕集中力の持続性や達成感を得られ、そのことが学習意欲の高揚に結び付く一助となっていると考えられる。



【 フラワーアレンジメントの様子 】

報告書記入者(中主地域子ども教室運営協議会事務局/中里学区)

なかよく楽しくみんなでチャレンジ！心豊かな中主っ子

野洲市	活動名：中主地域子ども教室(兵主学区)	中主小学校 学校運営協議会： ☒ 有 ☐ 無
主な活動場所：コミュニティセンターひょうず 開始年度：平成18年度 年間開催回数：16日(開催ペース：月1日) 地域学校協働活動推進員数：0人 平均参加人数：10人 平均スタッフ数：2人 ・活動内容： ☐ 学習支援 ☒ 体験活動 ☒ 芸術・文化 ☐ スポーツ ☐ その他() ・教室の持ち方： ☐ 平日放課後実施 ☒ 土曜日実施 ☐ 長期休業日実施 ☐ その他() ・スタッフの属性： ☐ 企業関係者 ☐ 行政職員 ☐ 元教職員 ☒ 地域住民 ☐ 大学生 ☐ NPO等関係者 ☒ その他		

■ 活動の概要

地域の小学生の居場所作りとなる活動を、地域住民やコミュニティセンターの職員が講師となって開催している。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

教室では異学年が協力し合いながら活動している。また、茶道クラブなどでは、小学校卒業時まで日本の伝統文化を持続的に学んでいる。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

小学校と連絡を密にし、教室募集チラシを子どもたちに配付している。

■ 他事業との関わり

コミュニティセンター主催の収穫祭において、茶道クラブの子どもたちにお抹茶の接待のお手伝いをしてもらうことで地域住民との交流を図っている。

■ 事業の成果と課題

生け花や茶道を学ぶことで仲間を思いやる心や情緒の安定が育まれているように思う。指導者の高齢化が課題である。



【 クッキング教室 】

報告書記入者(中主地域子ども教室事務局・兵主学区)